

Superb FORCE

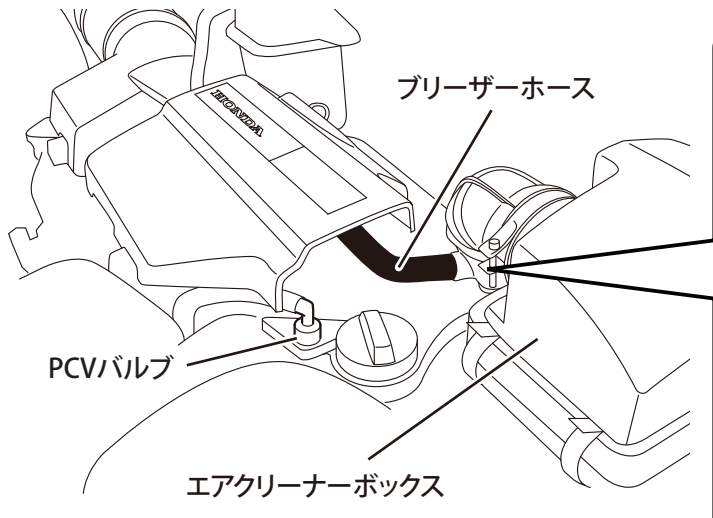
シュパーブ・フォース 取付ガイド ホンダ S660



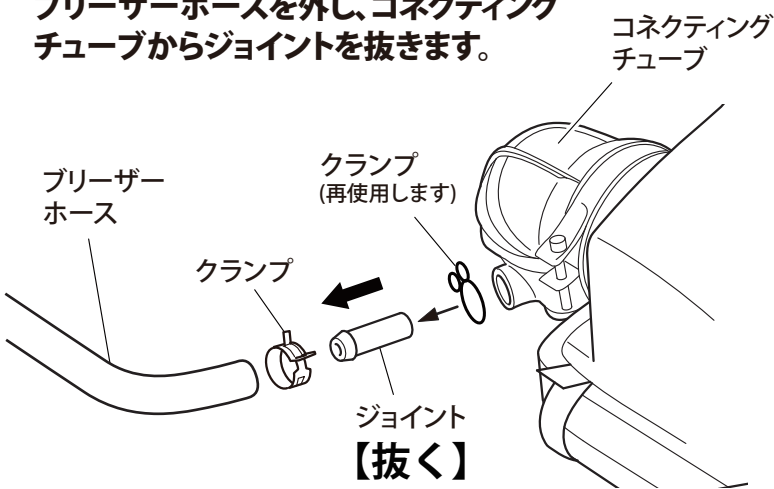
取付作業前にこの説明書をよくお読みください

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ (シュパーブ・フォース) をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。装着する車両の仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

1 取付準備



ブリーザーホースを外し、コネクティングチューブからジョイントを抜きます。



2 シュパーブ・フォースの取付

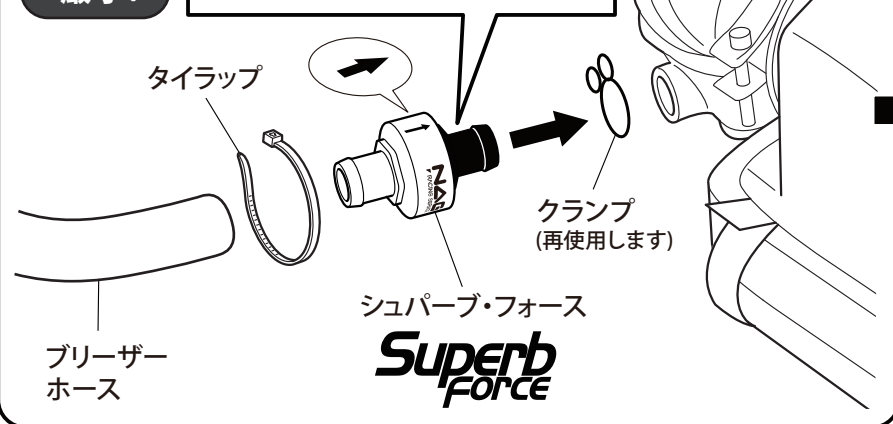
コネクティングチューブから外したジョイントの代わりに、シュパーブ・フォースを差し込みます。

シュパーブ・フォースのエンジン側の固定にはタイラップをご使用ください。(タイラップはお客様の方で用意ください。)

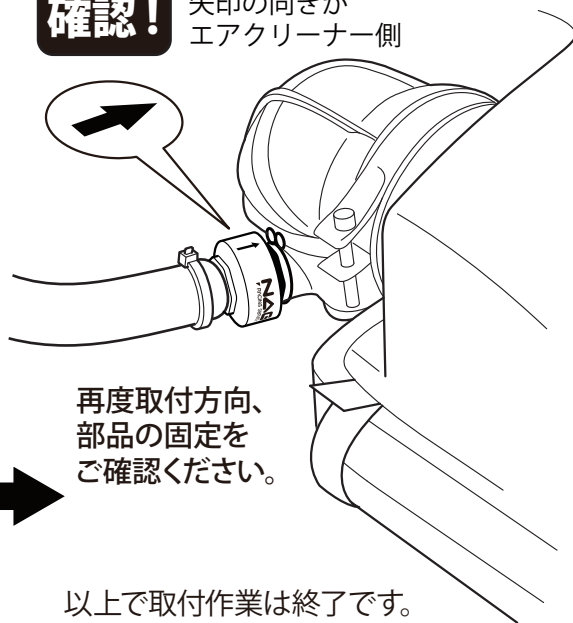
金属バンド等で過度の締付での固定は動作不良となる恐れがあります。タイラップでの固定は、万が一のクランクケース圧が高くなりすぎた際の安全弁の役割も果たします。

取付方向
厳守!

エアクリーナー側が黒色



確認! 矢印の向きがエアクリーナー側



シュパーブ・フォースの固定は純正のクランプ、タイラップ等でおこなってください。金属バンド等で過度の締付をおこなうと変形して動作不良の一因となる恐れがあります。

年式が古くなってきた際 (8年以上経過した車両) は、より性能を活かして頂くために、PCVバルブの交換をお薦めいたします。

定期清掃

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いで清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。ご不明の点はお問い合わせください。